



- 1 **羅針盤** 価値創造の3作り！ お客様第一主義を貫き通す！
- 3 今年の干支は巳（蛇）です。
- 4 躍進が考える木材と日本文化 ⑥
- 6 「足場パック」スプリングキャンペーンと言えばこれ！
- 7 抜群の調査精度に注目
- 8 定番の透明外壁防水材 スカイコートW
- 9 浴室の必需品の決定版
- 10 住宅性能表示制度を考える

## 羅針盤

# 謹賀新年

本年も宜しくお願い申し上げます。



2025年のスローガンは

**価値創造の3作り！ お客様第一主義を貫き通す！**

明けましておめでとうございます。代表取締役社長の笠井正行です。昨年は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。今年も変わらずのご最良を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

我々躍進のような労働集約型産業は、物作りの前に人作りが基本となります。具体的には、“お客様のお客様”でありますお施主様に安心していただける社員を育てることこそ人作りの要と心得ております。

躍進が取り扱う防蟻（木材保存）・防水工事は、5年、10年の保証を要するものです。それには、長いお付き合いを前提とした、信用のおける人作りが基本となります。それがお客様、お施主様の安心につながると信じているからです。

その上に立って、物作り、現場・暮らし作りが実現でき、企業としての維持・発展が可能となります。今年はこの価値創造の3作りを徹底して、より一層のお客様第一主義を貫き通す所存です。

## 今いる場所こそ自己を鍛え磨く！自己鍛錬の人生道場

職場は自己鍛錬の人生道場です。ここでは人としての基本動作と環境整備が柱となり、感謝の心・誠実な心、礼儀・礼節・躰、規律、整理整頓、清潔を実行して、人作りが行われるのです。

まず仕事があることに感謝し、誠実な行動を継続することを一時も忘れてはいけません。そのためには約束、ルールを守り、どんなに困難な仕事でも必ずやり遂げるのです。

遅い仕事は誰にでもできます。いつもスピードを大切にすることを心がけ、報告・連絡・相談を徹底します。そして、クレーム対応に誠意を尽くすのです。これが「禍を転じて福と為す」となり、そのお客様がリピーターになってくれるのです。

そんな現場は整理整頓の徹底から生まれます。またあらゆる面で清潔なことは仕事の質を高めるのです。

## 安心×感動は、今ある事業に磨きをかけ価値創造に挑戦すること

躍進の物作りは、点検業務から入り木材保存、防水、塗装など多岐にわたるサービス提供が本質です。それにはいつもお客様の役に立つ、より必要とされる事業（新事業）開発を胸に秘め、よりよいサービス提供に徹しています。

また、多能工育成によるナンバーワンポジションを確立します。それは正しいサービスとアフターサービスの充実の根幹を為すものだからです。

## 「地域のホームドクター」という市場活動

現場・暮らし作りの実現は、完璧な人作り、物作りに加え、「地域のホームドクター」という市場活動がもたらします。

それは、3分間クリーン運動（新築現場での仮設トイレ清掃実施等）に加え、出来ない理由（言い訳）を考えないこと、どのようにしたら出来るか考え抜いて実行すること、お困りごと、要求、要望以外にも、お客様が諦めていることを発掘することで、現場・暮らし作りは実現します。

## お客様第一主義の原点は

こうした3作りを通して、お客様の心を理解しその要求を満たすことが、お客様第一主義の原点です。要求を満たすことは、面倒なことや効率が悪いこと、コスト(時間・お金)がかかることもあります。

しかし正しいサービスを行い適正な報酬を頂くことで、お客様にとって頼りになる躍進の存続につながります。

人の手間、時間を要するサービスこそ本物のサービスです。お客様に信用・信頼・支援して頂かない限り事業の発展も存続もありません。

自分の都合よりもお客様の都合を最優先させようという一生懸命な姿勢と誠実な対応が、お客様の笑顔・喜びとなり、お客様のお役に立つことが躍進の存在意義であることを証明するのです。

そんな躍進に大いに期待していただき、新年のご挨拶とさせていただきます。改めまして今年もよろしくお願い申し上げます。



## 今年の干支は巳(蛇)です。

世界の名画より『琵琶に白蛇図』  
(葛飾北斎作)

ここに描かれている白蛇(はくじゃ)は、一説には弁天様の使いとして富をもたらしてくれる縁起の良い生き物です。そんな蛇にちなんだ有名な言葉は、何と言っても「長蛇の列」「蛇の道は蛇(じゃのみちはへび)」でしょう。

お客様が押すな押すなで訪れる、「長蛇の列」を実現できる企業でありたいと願っております。そのためには、「蛇の道は蛇」の如く、これまでに蓄えた専門的知識と経験をフル稼働させ、お客様第一主義を徹底実行いたします。今年もよろしくお願いいたします。

## 躍進が考える 木材と日本文化 ⑥



### 集成材なくして国産材活用なし

ご予算に余裕のあるお施主様のなかには、「国産材のムクの大径木で家を建てたいなあ」と言われる方が結構いらっしゃいます。しかし一般の方が求められる戸建て住宅では、予算の面できびしいと言わざるを得ないでしょう。

現在円安ですが、それでも外材の大径木なら、比較的適正な価格で入手可能です。しかし、国産材を活用し日本の木材資源を守りたいというお気持ちをお持ちならば、国産材の集成材を活用してください。というよりも集成材なくして国産材活用なしと言っても過言ではないのです。

ご存知のように、ムク材は天然木を伐採し、その丸太から1枚の板を様々な形に切り出して乾燥させた木材です。一方、集成材は、伐採した複数の木を様々なサイズにカットし、接着剤で貼り合わせて作られたものです。そのため、理論上はいくらでも大きく長く作ることが出来るのが最大の特長です。

そんな集成材を含めた合板における国産材利用率は、今や9割を超えるまでになっています。それは業界団体の方針転換も大きく影響しております。以前は外材を中心に利用していたものを、スギをはじめとする国産材針葉樹を原料とするようになったからです。

集成材の材料には、小径木でも全く問題ありません。そして集成材はどんどん進化を遂げているのです。以前は木材の専門家が「集成材の強度は木材自体の強度ではない。あれは接着剤の強度だ」と指摘していました。そして、張り合わせて作っているため、中国とドイツから輸入した集成材において剥離事故が起きたのです。

その時専門家たちは、「だから言わんこっちゃない」と集成材の弱点を、鬼の首を取ったように言っていました。

確かにそうした事実はあったのですが、いまや技術力も向上し、集成材の最大の特長である、理論上はいくらでも大きく長く作ることが出来ることを活かして、ドイツでは集成材を用いた高速道路の橋脚まであるのです。

また、日本では著名な建築士によって、木材を用いた公共建築物も数多く作られるようになりました。用いられているのはもちろん集成材です。貴重で高級な大径木の国産材を活かすことばかりに目を向けていては、未来の日本文化における木材の存在価値が非常に危ういものになります。改めて申し上げますが、集成材なくして国産材活用なしなのです。

## 古材活用は日本文化の象徴の1つ

その一方で、古材を用いて新築を行う動きも活発化しております。これは古民家再生ではありません。古民家再生はその趣をよみがえらせるため、腐った部材を新材に取り替えるので厳密には古材活用ではないのです。古材活用は、百年以上前に建築された古民家から、シロアリや腐朽菌によって傷んでいない部材を、新築物件の躯体部分に用いるのです。

なぜそんな中古品をわざわざ用いるかと言えば、極度に低い含水率と長年にわたって証明された硬度にあります。新材はそのほとんどが人工乾燥で、含水率も15%を目安とされています。しかし古材の含水率は10%を切っており、中には0%に近いものもあります。

樹木を伐採し木の葉をつけたまま数ヶ月以上寝かせ、葉から木の水分を飛ばす葉枯らし乾燥では、現在の日本の建築需要にはとても間に合いません。だからと言ってグリーン材を使っているのは、その後に木材から抜けていく水分で変形を余儀なくされます。

そのため、市販されている国産材は人工乾燥が大半です。それは高い温度で木材に含まれる水分を除去するものです。木材乾燥を取り扱う会社独自の技術で、低温(35~50℃)、中温(60~80℃)、高温(90~120℃)と、設定温度や乾燥に充てる時間が様々です。

しかし、木材の強度が落ちるだけでなく、色つやが無くなったり割れや反りが発生したりとデメリットが多いことも事実です。その点古材は、そうした心配を一切する必要はありません。

古材活用は民間企業だけでなくNPO法人でも推進しています。もちろん大きさ・形状だけでなく、樹種によっても値段が違うので、場合によっては国産材のムクの大径木よりも高価な“木材のダイヤモンド”であることもあります。

しかし、木材と日本文化を考える時、集成材と古材の活用という新旧の両面から考えることが重要だと改めて認識してください。

## 2025年 躍進がお届けする四季の一押し商品！

**春****「足場パック」スプリングキャンペーンと言えどこれ！**

躍進のリフォーム総合提案「足場パック」における、スプリングキャンペーンの代名詞が『飛驒炭 床下調湿材』『カーボエース』『床下用攪拌・換気システム』の「床下3点セット」(写真参照)です。

セラミック炭から作られた脱臭調湿材『飛驒炭 床下調湿材』は、床下に1坪あたり約12袋敷つめるだけで床下の湿気をコントロールします。底面をフィルム加工してありますので地面からの湿気もシャットアウトします。

同じく、セラミック炭から作られた土壌改良材『カーボエース』は、保肥性、保水性に優れ、病害虫の発生を抑制します。また、土中から放出されるガスを吸着するほか、pH調整機能、土中有効微生物の繁殖促進効果もあります。



『床下用攪拌・換気システム』は、中央部設置によるダイレクト換気(新方式)により1台で20坪までの床下をカバーします。これは、従来の床下換気扇3台分に相当します。

換気と攪拌機能を同時に搭載した高効率換気システムであり、床下中央部の高湿エリアをダイレクトに攪拌換気します。これにより、布基礎や基礎パッキン工法、基礎断熱工法等、あらゆる構造の床下に設置可能です。

「床下3点セット」のご注文、お問い合わせは躍進までお気軽に。



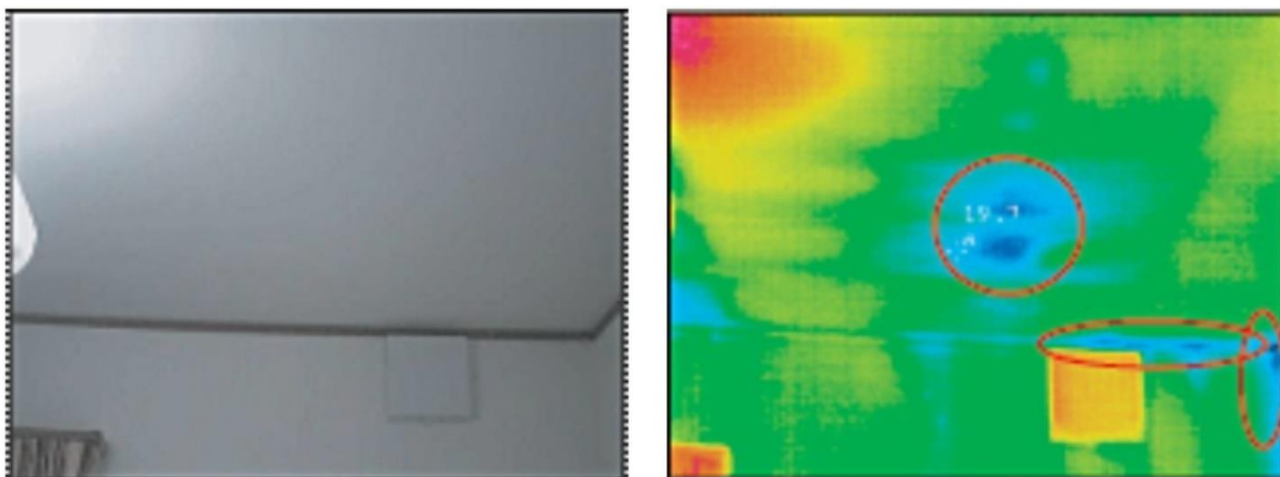
夏

## 抜群の調査精度に注目

専門の調査会社が、調査・補修をくりかえしていながらも、一向に雨漏り被害が改善されないという、そんな悩みを一気に解決したのがサーモグラフィ法による『赤外線漏水調査システム』です。

赤外線は、温度を持つすべての物体から、その温度に応じた波長分布によって、自然に放射されます。その波長分布を色画像として示し、様々な状態を分析する装置がサーモグラフィです。そのため、今まで発見できなかった雨漏りの侵入口も、明確に特定することができます。

サーモグラフィの特徴は、広い面積を同時に捉えることができるため、モニター上に映し出される温度の相対比較をひと目で分析できます。また、サーモグラフィは、対象物から離れて温度測定ができるため、動いているものや、近づくことができない危険なものでも、簡単に温度計測・分析することができます。



例えば、**上の2枚の写真**は、天井の一部と天井と壁の間が漏水している写真です。サーモグラフィ上では、部屋全体の温度は緑色で表示されています。

そして、暖房などで室内が暖まると赤色に変化します。しかし、**漏水箇所は水色で表示される**のです。サーモグラフィ上では、丸で囲った部分には、水色を通り越して、濃い青色が示されており、ここが漏水箇所であることが分かります。

まさに、『赤外線漏水調査システム』は、熟練のプロの技をビジュアル化した最高のアイテムといえます。さらに、雨漏り調査・修繕にかかるコスト・時間を、合理的に縮小・短縮できます。ご依頼、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

秋

## 定番の透明外壁防水材 スカイコートW 水系ウレタン樹脂

## タイル仕上げの魅力を生かす

強靱で柔軟な被膜を形成するタイル張り面の透明外壁防水材『スカイコートW』は、発売以来大好評をいただいております。ご注文、問い合わせが多く寄せられています。

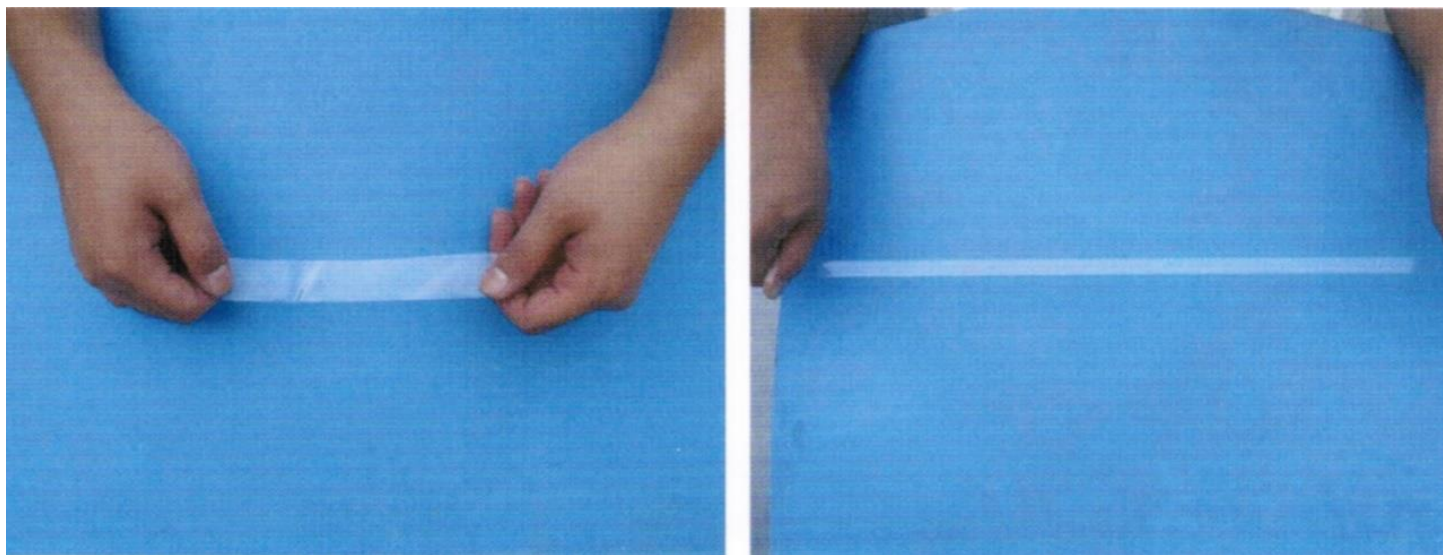
透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした、1液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜なので、タイル仕上げの意匠性をそのままに、雨水の侵入を防ぐことができます。

プライマーを含め、すべての構成材料は水系であり、危険物を一切含んでいないため、引火や中毒の危険がなく、居住者・作業員・環境にやさしい材料といえます。

## 抜群の高性能被膜

ウレタン樹脂の特性を生かし、強靱で柔軟な被膜を形成し、驚異的なひび割れ追従性(20mm以上)、抗張積(2670N/mm)を備えています(写真参照)。

また、専用プライマーにより、磁器タイルのような吸い込みの少ない下地へも強固に接着し、タイルの剥落の予防に寄与します。



## 優れた施工性

すべての構成材料は、1液型のため煩雑な混合作業は必要ありません。壁面施工でもダレ難く、適度なレベリング性により、フラットな仕上がりになります。

## 防カビ・防藻機能

防カビ・防藻機能を付与しており、不快なカビや藻の発生を抑制します。



## 施工仕様

工 程	使用材料	塗布量(kg/m <sup>2</sup> )	塗布回数	塗布間隔(目安)	塗装方法	
1	プライマー	スカイコートWプライマー	0.1~0.2	1	春秋 約2時間 夏 約2時間 冬 約3時間	ローラー
2	防水層①	スカイコートW防水材	0.2~0.3	1	春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間	刷毛、ローラー
3	防水層②	スカイコートW防水材	0.2~0.3	1	春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間	刷毛、ローラー
4	トップコート	スカイコートWトップ	0.1~0.2	1~2	—	刷毛、ローラー

高い防水性に加えて、意匠性の確保や、施工性の高さなど、各方面で多大な評価をいただいております。『スカイコートW』のご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

冬

## 浴室の必需品の決定版 浴室換気乾燥暖房機

躍進では、ヒートショック対策用の浴室換気乾燥暖房機として、「壁面タイプ／浴室用／防水仕様」、「同／脱衣室・トイレ・小部屋用」、「同／換気扇内蔵タイプ」、「同／換気扇連動タイプ」、「天井取付タイプ」(写真参照)をご用意いたしました。



冬場の浴室の脱衣所やトイレ、廊下などで寒さにさらされると、血管の過度の収縮により血圧が急変動し、脈拍が早くなり、高齢者の場合、心疾患や脳障害などの事故につながることもあります。最悪の場合、急性心不全、心筋梗塞、くも膜下出血などによる突発的な死を引き起こします。

入浴前にその都度浴室をシャワーで暖めたり、脱衣所にファンヒーターを移動したりするのは、負担が大きいままです。浴室換気乾燥暖房機によって、安心・安全を確保してください。ご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽にご連絡ください。

## 住宅性能表示制度を考える 住宅コラム

品確法（住宅の品質確保の促進等に関する法律）に基づき、2000年より運用が開始された住宅性能表示制度ですが、工務店様やビルダー様が思っているほど、お施主様に対して差別化になっていないというのが現状のようです。

設計評価は、設計段階の図面をチェックするものですが、「図面がちゃんとしているなんて当たり前じゃないか。いくらきちんとした図面でも施工不良があればまったく意味がない！」と厳しいご意見をおっしゃるお施主様もいらっしゃいます。

建設評価は、一戸建ての住宅の場合、基礎配筋工事完了時、構造躯体工事完了時、内装下張り工事の直前でのチェック、完成段階でのチェックの4回ですが、「それだけで足りるとは思えない」と、やはり多くのお施主様は厳しいご意見をおっしゃいます。

以前ある大手ハウスメーカーが、全棟住宅性能表示実施を謳った commercials を流しましたが、画面に小さく「設計」と記されていたので、よく勉強なさっているお施主様には、却って評判を悪くしたと聞きました。

しかし、優れた工務店様、ビルダー様は一流のプロです。そんなことは百も承知で、建設評価でも自社独自のチェックを別途実施し、合計8回から12回のチェックを行う会社も多く、どこにもツッコミどころがない完璧な証明を実施し差別化を図っています。

基本的に住宅は「一生に一度の買い物」と言われ、生命保険に入って、つまりお施主様の命を担保にして買われるものです。つまりお施主様も命がけなので、素人とは思えないほど詳しく勉強している方が以前よりも圧倒的に増えました。

そんなお施主様を安心・納得させるには、国の制度任せではダメだということです。住宅性能表示制度は極めて重要な仕組みですが、お施主様目線で見ると不十分です。やはり独自の検査システムを実施してご納得いただくことが最良の策であると心得てください。

<p>株式会社 <b>躍進</b></p> <p>本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615</p> <p>東京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542</p> <p>URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com</p>	<p>関連会社 不動産事業 株式会社 <b>ヤクシンジャパン</b></p> <p>関連会社 株式会社 <b>First Arrows</b> ファーストアローズ</p>	<p>事業内容</p> <p>防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、ピンニング、シングル葺き</p> <p>木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除及び予防、調湿剤、床下換気等</p> <p>塗装工事：各種塗装</p> <p>外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、外壁等診断</p>
---	---	--